



INFORMATION SHINGO No.194

しんごう



2012 (平成24年)
MAY

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111

新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>



4月30日 五戸地区消防連絡協議会観閲式 (関連記事は2～3ページ)

堂々の分列行進で団結力を誇示 ～五戸地区消防連絡協議会観閲式～

4月30日、五戸地区消防連絡協議会観閲式が五戸小学校を主会場に開かれました。本村からは消防団員171人、車両9台が参加し、須藤良美村長をはじめ来賓らの前で、日頃の訓練の成果を披露しま

した。式典では、観閲者三浦正名町長、観閲者付須藤良美村長が五戸町中心街に整列した徒歩部隊と車両部隊の団員の姿勢、服装、機械器具点検等を観閲。その後、ラッパ隊を先

頭に分列行進に取り組みました。団員らは引き締まった表情で、一糸乱れぬ規律正しい行進を披露しながら五戸小学校校庭に入場整列。永年勤続や消防団活動に貢献した165

個人、7団体を表彰しました。八戸地域広域市町村圏事務組合消防





ポンプ操法 第1分団



分列行進 車両部隊



玉落とし大会(ドラム缶付)



ポンプ操法 第8分団

本部の小向洋一消防長から講評、三浦正名五戸町長からの訓示等が終わり「ポンプ操法」へ。本村からはポンプ自動車の部へ第1分団(金ヶ沢)が、小型動力ポンプの部へ第8分団(川代)が出場し、訓練を重ねた見事な連携を披露し、来場者から声援を浴びていました。

旧五戸小学校プール前で行われた玉落とし大会では、鍛えた放水技術を競いました。

主な表彰と玉落とし大会の結果は次のとおりです。(本村関係分)

青森県知事永年勤続功労章

班長 梅川 彰夫

小笠原和利

日本消防協会長勤続章

副団長 橋端 哲美

分団長 上野山富治

副分団長 戸田 耕蔵

班長 栃木 悦雄

玉落とし競技結果

(回種目・順位・分団・地区)

2回小型動力ポンプの部

2位 第5分団(小坂)

3回自動車ポンプの部



- | | |
|-------------|-----------------|
| 1位 第4分団(中崎) | 2位 第2分団(西越) |
| 4回自動車ポンプの部 | 7回ドラム缶付自動車ポンプの部 |
| 1位 第8分団(川代) | 1位 第7分団(扇ノ沢) |
| 5回自動車ポンプの部 | 3位 第3分団(間明田) |
| 1位 第5分団(小坂) | |

電気で動く次世代自動車

4月9

日、赤と白のボディーに何とも愛くるしい顔をした車が役場へ納車されました。実はこの車、搭載されているリチウムイオン電池に電気を充電して走る、いわゆる電気(EV)自動車と呼



ばれるもの。約14時間の充電(急速充電で約7時間)で120キロ程度走行する事ができます。

県ではこうした環境性と経済性に優れた次世代自動車の導入普及を進めるために、市町村へ無償貸与しており、このたび本村で1年間借用する運びとなりました。

公共交通機関が十分に整備されず、移動手段は自動車に頼らざる負えない本村の1

世帯当たりの車保有台数は3・23台(平成22年12月現在)と、三戸・五戸警察署管内では1番多い。また、原油の高騰等により住民の負担も右肩上がりに増加しています。村では公用車として利用しながら、起伏の激しい中山間地域でもEV特徴の低燃費を実現できるか、冬期間での安全性などを調査研究し、地域にあった普及促進に充てていきます。

定住促進協議会発足

～住んでいて良かったと幸せを実感できる村づくりを目指して～

4月13日、美郷館和室において「新郷村定住促進協議会」が開かれました。この協議会は、年々進行する人口の減少に歯止めをかけるべく、定住促進を図り、活力ある村づくりをするためにこのほど発足されたもの。

冒頭に「新郷村は豊かな自然と資源に満ちている。創意・工

夫・知恵を結集して定住促進を図り、過疎化へ歯止めをかけよう」と須藤村長があいさつ。

続いて、議会議員・村内外関係団体・学識経験者・Iターン実践者など、多様な分野から構成された22名の委員に



委嘱書が交付され、村岡和俊氏(新郷村農業委員会会長)が会長に、高橋敏氏(五戸町商工会副会長)が副会長に選任されました。

新郷村の人口は昨年8月に3000人を割り、3月31日現在で2919人、高齢化比率は37・8%となつています。人口の減少は、村民生活の活力の低下を招くばかりでなく、地域経済や財政にも大きな影響を及ぼし、地域の存

立基盤に関わる深刻な問題です。

協議会では「住む場所の確保」、「働く場所の確保」、「暮らし条件の確保」の3点を基本方針とし、村民と協働しながら村政のあらゆる分野で定住促進事業を展開し、村民一人ひとりが新郷に住んでいて良かったと幸せを実感できるような村づくりを目指して活動していきます。



バジルアイス最高金賞受賞祝賀会

3月上旬に千葉県で行われたアジア最大級の食品・飲料展示会「FOOD EX J A

P A N 2012」の中で『ご当地アイスグランプリ』において、新郷村ふるさと活性化公社が



出品したバジル入りアイス「ゲレイスアンバジル」の最高金賞受賞を祝い、4月19日美郷館にて関係者60人を招き、祝賀会が開かれました。

イスは、鮮やかな緑色の甘さを抑えた爽やかな味で、パッケージも重厚感と高級感が漂い、上質なアイスであることを物語るデザインに仕上がっています。

公社理事長の須藤良美村長が「村にとって励みになる賞。皆さんの力で大いにPRし、販売拡大につなげていきたい」とあいさつを述べた後、公社事務局長の角岸秀伸氏、製造部長の田沢匡輝氏、増田シェフ、パッケージングを担当した（株）テクノス営業部田中基之氏から、商品完成までの経緯や苦労話が紹介されました。

その後行われた試食では、「甘すぎず、男性でも食べやすい味」「風味がよく、大人のアイス」など、高評価の声が上がりました。



バジルアイスが受賞した最高金賞（左）とドラキュラ・ザ・プレミアムが受賞した金賞（中央）と優秀仰天力賞（右）

安全で安心な地域を目指し

4月20日、五戸地区安全・安心まちづくり推進協議会主催の「五戸地区春の安全・安心まちづくり推進大会」が五戸町役場庁舎前で行われ、本村からも防犯指導隊員やキャチャレンジャークラブのメンバーなど関係者が参集。

協議会副会長の須藤良美新郷村長が開会のあいさつを述べ、協議会会長の三浦正名五戸町長が「地域の安全は地域で守る」と力強く激励。閉会後は各地域で、青色回転灯防犯車での巡回や街頭キャンペーンを展開しました。



間木ノ平に春満開 ふれあい牧場まつり



間木ノ平グリーンパークふれあい牧場で5月4～5日の2日間「ふれあい牧場まつり」が行われ、園内は大勢の行楽客でにぎわいました。

5日は時折霧雨の降るあいにくの天気でしたが、それでも「ポニー乗馬体験」や「羊、ヤギ、ウサギのふれあい体験コーナー」など大好評。可愛い動物達との記念撮影に笑顔がこぼれていました。

正午から行われた「ワイルドベーコン実演販売コーナー」では先着100名ということもあり、開始前から長蛇の列。スパイシーに熟成させ、スモークにした県産骨付きの豚バラベーコンが完成すると、並んでいた観客からは大きな歓声があがりました。スライスされた焼きたての肉100人分は、わずか20分程度で完売となりました。

また、13時過ぎから行われた「牛の乳搾り体験」にも傘を差しながら行列ができていました。最初は牛の大きさに怖がりながらも、初めて経験する乳搾りに参加者は大興奮。みんな上手に搾れていました。



働くトラクター展示コーナー



「働くトラクター展示コーナー」では、実際に酪農家や農家で使用しているトラクター14台を展示。100馬力を超える大型のトラクターに子供も大人も興味深々。広々とした車内に乗せてもらい、園内をドライブしてはその迫力に目を丸くしていました。

訪れた行楽客は、マイナスイオンあふれる牧場での1日を元氣いっぱい満喫しました。

交通死亡事故 ゼロ6年間達成



本村の交通死亡事故ゼロが6年間を達成（5月4日現在）し、村交通安全対策協議会と村交通安全母の会連合会が、青森県警察本部長と青森県交通安全母の会連合会長から感謝状をいただきました。

県警察本部長室で行われた感謝状贈呈式では、横田孝夫副村長が「今後も地道な活動を通し、交通安全思想の普及啓発活動の促進に努めていきたい」と、記録の継続へ向けて決意を述べていました。

プレゼントで 事故防止をPR



5月13日、村主催による「山火事防止並びに山岳遭難防止街頭指導」が西分遣所、丹内沢、西越郵便局前で行われました。

この活動は山菜採り等の入山者が多くなる時期を前に、

五戸警察署、村消防団、防犯協会、戸来森林事務所等、16機関の協力を得て毎年行われており、今年は総勢50人が参加しました。

午前7時から行われた街頭指導は、行き交うドライバーにパンフレット、イチイの苗木、携帯吸殻入れ等を約100台に配布し、火事と遭難の防止を呼びかけました。

公社「甘草」6次産業化認定



漢方薬に使用される甘草の根



甘草の葉

新郷村ふるさと活性化公社が実験栽培している薬草「甘草」(かんぞう)を利用した

商品加工・販売事業が国の総合事業計画(6次産業化)に認可され、4月27日、役場庁舎内で東北農政局八戸地域センター長高橋聡明氏より認定証が交付されました。

6次産業化とは、生産・加工・流通(販売)の一体化や2次・3次産業と連携して地域ビジネスの展開や新たな産業を創出し、儲かる

農林漁業を実現するためにを行っている国の事業です。

今回公社が認定を受けたことで、商品開発や販路拡大へのアドバース、施設整備に対する補助金などを国から受ける事ができるようになります。

甘草はマメ科の多年草で、アレルギー

性炎症疾患や胃潰瘍、肝障害に有効とされる薬草。幅広い漢方薬に使われていますが、そのほとんどは輸入に頼っている希少植物です。

公社理事長の須藤良美村長は「国の支援を得ながら、地域の一大産業につなげていきたい」と、甘草事業への期待と熱意を語っていました。

順調に行けば再来年には初収穫となる甘草。公社では今後、国や関係企業の支援を得て、甘草入りミネラルウォーターや入浴剤の開発・販売を進めていきます。



認定証を受け取る公社の角岸秀伸事務局長

春の恵みを満喫



歓迎のあいさつを述べる福山さん

県内外から訪れた65名は、適切な収穫方法の説明を受けたあと、時折降る肌寒い雨にもめげず可憐な花びらを丁寧に摘み採っていました。

おおよそ1ヘクタールある畑の中、参加者は爽やかな香りと辛みが特徴の春の味覚を袋いっぱい収穫し、春の恵みに笑みを浮かべていました。収穫後には、「ワサビの醤油漬け」「ワサビの粕漬け」等の調理方法や花ワサビの保存方法を懇切丁寧に紹介。参加者は、真剣な表情で耳を傾けていました。

5月7日、福山武男さん(戸来扇ノ沢)のワサビ畑でワサビの花摘み体験会が行われました。

今年で10回目となるこの体験会は、グリーン・ツーリズムを含む地域の観光資源の有効活用を図る事業の一環として、村産業建設課も協力しています。



一心不乱にワサビを摘む参加者

キリストの里に バグパイプの音色轟く



キリストの里公園向いの第2駐車場隣に昨年9月オープンした地場産品販売所「キリストつぷ」が今年度の営業開始に先立ち、4月22日、オープニングイベントを行いました。

キリスト伝承館前で行われたオープニングイベントでは、東京から駆けつけてくださったバグパイプ隊の皆さんによる演奏会が催され、「スコットランド・ザ・ブレイブ」など数曲を披露。即興でナニヤドヤラ



「新郷村埋蔵金伝説☆発掘探検隊」（平葭健悦隊長代行）と、特産のシイタケを生産する「わらう会」（佐々木司代表）が共同で運営するキリストつぷの店内には、特産のシイタケやオリジナル商品の「キリストのハッカ飴」、地元農家で生産された新鮮な野菜、旬の山菜などが並び、椎茸飯バーガーやイワナの炙り寿司などを味わうことも出来ます。

キリストつぷは、5月3日から10月末日まで（午前10時～午後4時 定休日・火・木曜日）営業する予定です。

を演奏すると、地元のお母さん方が踊り出す場面も。いつもとは一味違ったナニヤドヤラに、周りからは大きな拍手が巻き起こりました。バグパイプとは、スコットランドの民族楽器で、キルトという民族衣装を身にまとい、優しい春風に包まれながら聴くバグパイプの音色は、とても優雅で、ときに勇ましく、聴く者の心に深く響き渡るものでした。

本村教育の更なる向上を目指して



4月26日、美郷館において平成24年度村教育大会が行われました。

学校教育関係者、社会教育関係者を中心に約60名が集まったこの大会は、山岸義一教育委員長が「基礎学力の向上を目指しながら、多彩な人材・施設・豊かな自然を有効活用した五感教育の充実を図りたい」とあいさつ。

菊池秀悦教育長が今年度の村教育重点施策について説明しました。



須藤村長、東村議会議長らの祝辞に続き、デリーー東北新聞社論説委員長の大向富美郎氏が「未来の主役・子供たちのために」今、私たちができること」と題して講演。

開会行事において、昨年度行われた全国児童才能開発コンテスト図画部門で文部科学大臣賞を受賞した西越小学校の田島愛海さん（5年生）に、本村の文化振興に寄与した栄誉を称え、新郷村文化奨励賞が贈られました。

15分間の運動を！ 5月30日 チャレンジデー

に15分以上の運動・スポーツを行った住民の参加率を同規模の自治体同士で競い、負けた自治体は勝った自治体の健闘を称えて、庁舎に相手の自治体の旗を1週間掲揚するというルールがあります。

村ではこのチャレンジデー参加にあたり、4月26日美郷館において、新郷村チャレンジデー実行委員会設立総会を開きました。学校関係者や事業所関係者、常会長など約60

チャレンジデーとは、住民の体力づくり（スポーツの習慣化）と地域の活性化、健康・健全な市町村としての定着とわがまち意識の向上などを目的としたもので、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントです。

午前0時〜午後9時までの間に

名が参集。「村民すべてがスポーツに参加し、健康で明るく心豊かな長寿の村を目指したい」と須藤良美村長からあいさつがあり、三ッ岳スポーツクラブ

会長の日向昌徳氏から概要が説明されました。

対戦の相手は沖縄県の東村（ひがしそん）。今回で7回目の参加となる

強豪です。運動と言っても特別な事をする必要はありません。草むしりや犬の散歩など、日常生活

の中で15分間体を動かせばいいのです。住民の皆さん、5月30日はお友達・親戚一同を呼んで15分の運動をし、東村に新郷村旗を翻しましょう。



交通ルールとマナーを再確認

村内の小中学校・保育園では毎年4月に交通安全教室を開催しています。このうち戸来小学校では4月19日、新郷駐在所長細川正敏氏を講師に招き、行われました。

児童76名は、体育館でDVDの視聴と細川駐在所長の講話により「正しい歩行の仕方、正しい自転車の乗り方」について学び、いざ実習へ。



1〜2年生は役場までの道路を、交差点や横断歩道での左右の確認や渡り方、大勢で横になって歩かないことなどを細川駐在所長と共に確認しながら歩きました。



3〜6年生は校舎裏の駐車場につくられた模擬道路（交差点や横断歩道・信号機を設置）で、一時停止や左右確認、手信号の出し方など、信号機の灯火に合わせ実践していました。

お知らせ

問 問い合わせ
H ホームページ
申 申し込み
F ファックス

◇日時

平成24年6月1日(金)
午前9時～正午

◇場所

山村開発センター1階
中会議室

問

住民グループ
TEL 78-2111

ごみ削減にご協力を

村ではごみ減量のため水切り袋を毎戸配布しました。
 生ごみの水切りによって、
 ごみ減量と経費削減に繋がりますのでご協力をお願いします。

問 厚生グループ
 TEL 61-7555



六月一日は 人権擁護委員の日

新郷村には3人の人権擁護委員が人権についてのご相談を受けております。本年は次のとおり特設人権相談所が開設されますので、お気軽にご相談ください。

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

児童扶養手当の支給対象

日本国内に住所があり、次のいずれかに該当する児童(18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者または20歳未満で政令の定める程度の障害状態にある者)を監護している父若しくは母、または父母に代わって児童を養育している人が、児童扶養手当を受けることができます。

特別児童扶養手当の支給対象

日本国内に住所があり、身体または精神に重度または中度以上の障害をお持ちの20歳未満のお子さんを監護している父若しくは母、または父母に代わってその児童を養育している人が特別児童扶養手当

を受けることができます。

※いずれも支給には一定の条件があります。詳しくはご相談ください。

問

住民グループ
TEL 78-2111

土砂災害防止月間

国土交通省と各都道府県では、毎年6月1日から30日までを「土砂災害防止月間」と位置づけ、本格的な豪雨の時期を前に、土砂災害による被害防止に向けて様々な防災・広報活動を実施しています。

青森県内には、約4000箇所もの土砂災害危険箇所があります。山あいの沢筋に溜まった土砂や巨石が雨で増えた沢水と一緒に流れ出る「土石流」、地下水の上昇により地盤がゆるみ、地盤全体がゆっくりとすべり出す「地すべり」、雨を含んで脆くなった崖が唐突に崩壊する「がけ崩れ」など、どれも強い雨が原因となり、山や崖がある地域ではどこでも起こる可能性があります。

昨年度は日本各地で土砂災

害が発生し、そして多くの犠牲者が出ました。中には、地域の避難所へ避難していれば助かった命もたくさんあったと言われています。「今まで経験したことのないような強い雨が降っている」ときは「今まで経験したことのない災害が起こるかもしれない」と心に留め、正しい危機意識と早期避難で土砂災害による被害ゼロを目指しましょう。

問

建設グループ
TEL 78-2111

川掃除のお知らせ

新郷遊魚会では魚が棲めるきれいな環境づくりを目指し、今年も五戸川の川掃除を左記により行うことになりました。

ついては会員が川掃除をする際、付近の田んぼ道などを歩かせていただくこととなります。住民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

◇日時

6月3日(日)
午前8時30分～10時30分

◇清掃場所

三川目川(桂橋～落合)

※川清掃後、恒例の釣り大会

文芸コーナー

新郷俳句会

麗らかやゆつくり村が
動き出す

鹿島とわ

日もうらら火の神様の
おみきあげ

高根リサ

初蝶の上手にとんで
春うらら

長峯ユリ

種籾の塩水選終えお茶うまし
小坂良子

さわやかに鳴る寺のかね
四月入る

福山康子

軽トラの登る農道春うらら
工藤陽一

麗らかや留守番の犬
あくびする

鹿島恵美子

うららかや何かせねばと
気のもめる

戸来れい子

春雷やあわてて仕舞う鋤重し
村上てる

七匹の仔犬うらうらひも
ひいて

金沢凡

を開催します。参加希望者
はお問い合わせください。

【問】新郷遊魚会会長 梅川和雄
TEL 78-2071

福祉事務組合

職員採用試験

職種・採用予定人員

障害者支援施設(知的障害)
の支援職員 3名程度

身分・採用年月日

地方公務員

平成25年4月1日

受験資格

次の要件を満たす方とする。

①昭和58年4月2日から平成
5年4月1日までに生まれ
た方。

②社会福祉士、精神保健福祉
士、介護福祉士または社会
福祉主事任用資格のうち、
何れかの資格を取得した方
(取得見込みを含む)。

受付期間

平成24年7月11日から

平成24年8月1日まで

※期間内必着

受付時間

午前8時15分～午後5時

(土・日・祝日を除く)

試験日程・場所

【1次試験】

平成24年9月16日(日)

青森市

※詳細はお問い合わせくだ
さい。

【問】三戸郡福祉事務組合事務局
(やまばと寮内)

〒039-1702

三戸郡五戸町大字倉石中市

字小渡88-2

TEL 0178-77-3311

自動車税の納期内

納付のお願い

自動車税は7月2日(月)
までに、最寄りの金融機関、
郵便局またはコンビニエンス
ストアで納めましょう。

納税通知書には車検の際に
必要な納税証明書がついてい
ます。自動車税を納付した時
に、領収スタンプの押印を受
けますと、納税証明書として
ご利用できます。車検証と一
緒に保管し紛失しないように
しましょう。

平成23年3月の東日本大震
災により被害を受けやむを得
ず解体し、抹消登録となった

自動車の被災時の所有者等が、
その代替車両として新たに取
得した自動車については、申
請により、自動車取得税及び
平成25年度までの自動車税が
非課税となります。

詳しくはお問い合わせくだ
さい。

【問】三八地域県民局
県税部納税管理課

TEL 0178-27-5111

内線205-207

心肺蘇生法

心肺蘇生法とは、呼吸や心
臓が停止またはそれに近い状
態にある傷病者に対して、心
肺の機能を補助するために
行う救急救命処置のことをい
います。住民の方々が行う心
肺蘇生法は、救急隊の私たち
が実際に現場で行っている行
為と一緒です。最初に119番
通報し、救急隊が現場に到着
するまでの時間、みなさんの
勇気ある行動が大切な人を救
う手助けとなります。

◇もしも家族が自宅で倒れた
ら？

①反応の確認

40歳～74歳の国民健康保険の皆様へ 平成24年度から無料で特定健診が 受診できます。

特定健診は20年度から始まった健診制度で
すが、その大切な健診を受けていない方が
新郷村にはたくさんいます。このままでは、
目標の受診率を達成することができません。
そこで24年度から自己負担(1,000円)を無料
とします。

あなたのために、将来のために
年に一度の特定健診は必ず受診してください

特定健診の受診率向上に住民の皆様のご協
力をお願いします。

※平成24年度特定健診実施予定

○五戸町健診センター 7月より

○新郷診療所 6月より

【問】住民グループ TEL 78-2111

◇胸骨圧迫

反応がなく、普段どおりの
呼吸がなければ胸骨圧迫を
行います。

①強くおす

胸の真ん中を成人は少なく
ても5cm以上、小児は胸の
厚さの約3分の1以上沈む
くらいおし、おした分はし
っかり戻してください。

②速くおす

胸をおす速さは、1分間に
最低100回～最高120
回のリズムでおします。

③ 絶え間なくおす

胸骨圧迫を開始したら、中断時間を最小にして、救急隊が到着するまで継続しておしてください。

※本来ならば、胸骨圧迫と並行して行う人工呼吸があります。しかしこれは、実際に口と口が触れ合うため、抵抗もあり、感染の危険性もあります。心肺蘇生法で

1番大事な行為は胸骨圧迫です。救急隊が到着するまでに胸骨圧迫だけ行っても、救命率はとても高くなりませんので、勇気を持って行動しましょう。

◇救命講習会について

実際に人形を使って体験できる救命講習会を住民の方を対象に行っています。

問 五戸消防署西分遣所

TEL 78-21119

労働保険年度更新の 手続きについて

労働保険の年度更新（平成23年度確定保険料と平成24年度概算保険料の申告・納付手続きの事をいいます。）を行う

ていただく時期となりました。

平成24年度の申告・納付期間は、6月1日から7月10日までとなっておりますので、お早めにお近くの金融機関・郵便局等で手続きをお願いします。

問 青森労働局総務部労働保険

徴収室

TEL 017-734-4145

反射材用品着用で交通事故から身を守ろう！

靴のかかとやバッグ、帽子などに反射材シールや反射マスコットをつけていると、車のライトを反射して、運転者に自分の位置を気付いてもらうことができます。

自分自身を交通事故から守るため、また、大切な人を交通事故の被害者や加害者にならないためにも、家族や地域ぐるみで反射材用品を着用するよう心掛けましょう。

問 青森県環境生活部県民生活

文化課

交通・地域安全グループ
TEL 017-734-9232

税務職員採用試験

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。税務職員は、国の財政を支える重要な仕事を担い、国税局や税務署において、調査・徴収や指導等を行う税のスペシャリストです。

◇受験資格

- ① 試験年度の4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日から起算して3年を経過していない者及び試験年度の3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込の者
- ② 人事院が右記①に掲げる者と同等の資格があると認められる者

◇受験申込受付期間

- ① インターネット申し込み
平成24年6月26日から
平成24年7月5日まで
- ② 郵送・持参申し込み
平成24年7月2日から
平成24年7月10日まで

◇受験申込書

- ① 受験申込は、人事院あてに原則インターネットで申し込みをする。

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

- ② 郵送または持参する場合は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局へ受験申込書を請求。

問 人事院東北事務局

TEL 022-221-2022

仙台国税局人事第二課

試験研修係

TEL 022-263-1111

内線3236

放送大学 10月生募集のお知らせ

放送大学では平成24年度第

2学期（10月入学）の学生を募集中です。

放送大学はテレビやラジオの放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は8月31日まで。

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学青森学習センター（TEL 0172-3810500）または八戸サテライトスペース（TEL 0178-7011663）までご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。

新郷村議会議員 一般選挙について

選挙すべき人員 8人

◇投票日 平成24年7月8日（日）

◇告示日 平成24年7月3日（火）

立候補予定者に対する説明会

◇日時 平成24年6月19日（火）
10時～

◇場所 新郷村役場 委員会室
投票時間等、詳細は別に配布するチラシをご覧ください。

問 新郷村選挙管理委員会
TEL 78-2111（内線250）

むらのガイド

6月

平成24年 水無月 みなづき June

誕生石 パール(真珠)
— 健康・長寿 —

人の動き

男 1,414人(−5人)
女 1,494人(−6人)
計 2,908人(−11人)
世帯数950世帯(±0世帯)
(平成24年4月30日現在)

二十歳になったら
国民年金

日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力を
ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2012年6月

日	曜	行 事 等	備 考
1	金	特設人権相談所 資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日 特定健診(～2日) 結核検診	山村開発センター 9:00～12:00
3	日	第49回キリスト祭	
4	月	新郷温泉館休館日	
7	木	特定健診(～9日)	
8	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日 児童手当支給日	
9	土	三戸郡総合体育大会(～10日)	主会場:三戸町
11	月	新郷温泉館休館日	
13	水	行政相談	山村開発センター2階 相談室
14	木	特定健診(～16日)	
15	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日	
17	日	第385回子ども会親子早起き掃除 再利用資源回収	
18	月	新郷温泉館休館日	
21	木	特定健診(～23日)	
22	金	燃えないごみ収集日	
25	月	新郷温泉館休館日	
28	木	特定健診(～30日)	
29	金	母と子の栄養教室	

※祝日等は高島易断本部編集平成二十四年東京神宮館家庭暦より

= 高品質農産物の安定生産のため =

有機の里づくり を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおり推きゅう肥品評会

優秀賞受賞

問い合わせ先 TEL78-3555

営業時間 午前9時～午後4時

(休日:毎週月曜日、年末年始)



こんにちは! 赤ちゃんで～す

木村 吏玖くん

H22・10・14生

(地区) 小坂

(パパ) 和幸

(ママ) 史恵

パパとママのねがい

よく食べ、よく遊び、たく
さんのお友達と仲良く、
元気に成長してね



たしま ひより
田島 陽和さん(うめ組)

お買い物に行ってきたよ。お洋服
や靴を買ってもらったよ。お母さ
んのお洋服も買ったよ。お母さ
ん、とってもかわかった。



むらかみ ここみ
村上 心々美さん(うめ組)

水族館でイルカショーを見てきた
よ。イルカが高くジャンプしてすご
かったよ!!カメ・タコ・サメ...いろ～
んなお魚がたくさんいて、とても
楽しかったなあ。



ぼくとわたしの絵

②②② しんごう保育園